漁海況情報

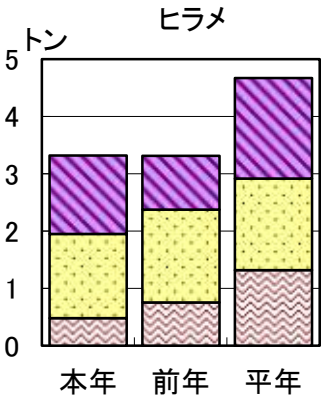
発行
新潟県水産海洋研究所
新潟市西区五十嵐3の町13098-8
TEL 025-261-2043
025-261-2044
FAX 025-261-0335

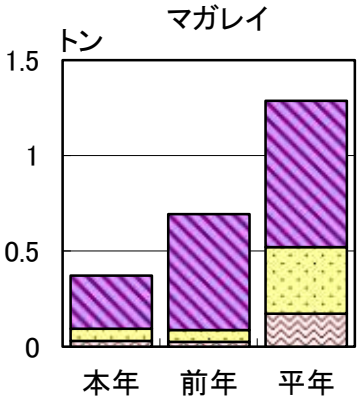
第 599号 令和4年3月 発行

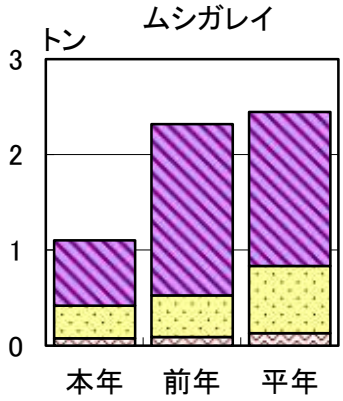
◎板びき網 新潟県内主要地区の水揚量（令和4年2月分）

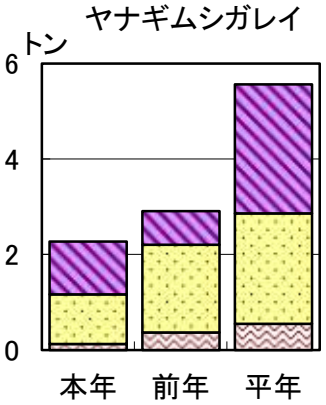
単位:トン

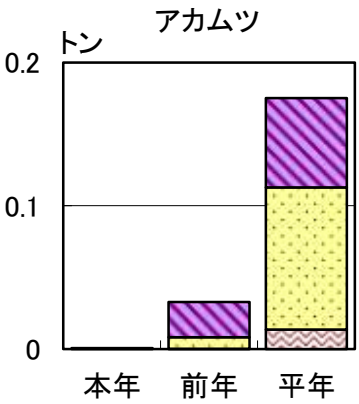
地区＼魚種	ヒラメ	マガレイ	ムシガレイ	ヤナギムシガレイ	アカムツ	その他のカレイ	タコ類
山北	1.37	0.28	0.68	1.10	0.00	0.33	0.28
岩船	1.47	0.06	0.34	1.04	0.00	0.24	0.35
新潟	0.48	0.03	0.08	0.12	0.00	0.28	0.09
計	3.32	0.37	1.10	2.26	0.00	0.85	0.72
前年	3.31	0.69	2.32	2.91	0.03	1.00	0.62
5年平均	4.67	1.29	2.45	5.56	0.18	1.49	1.25

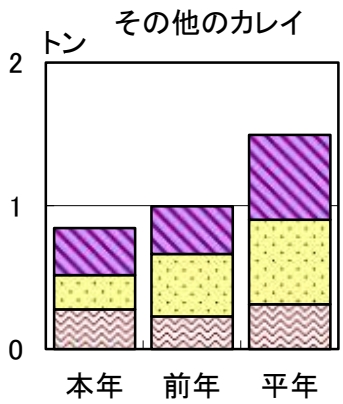


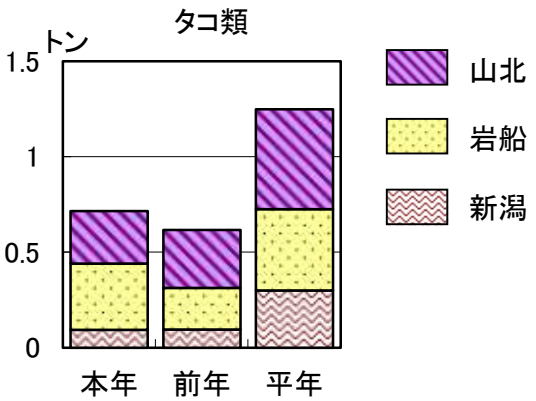










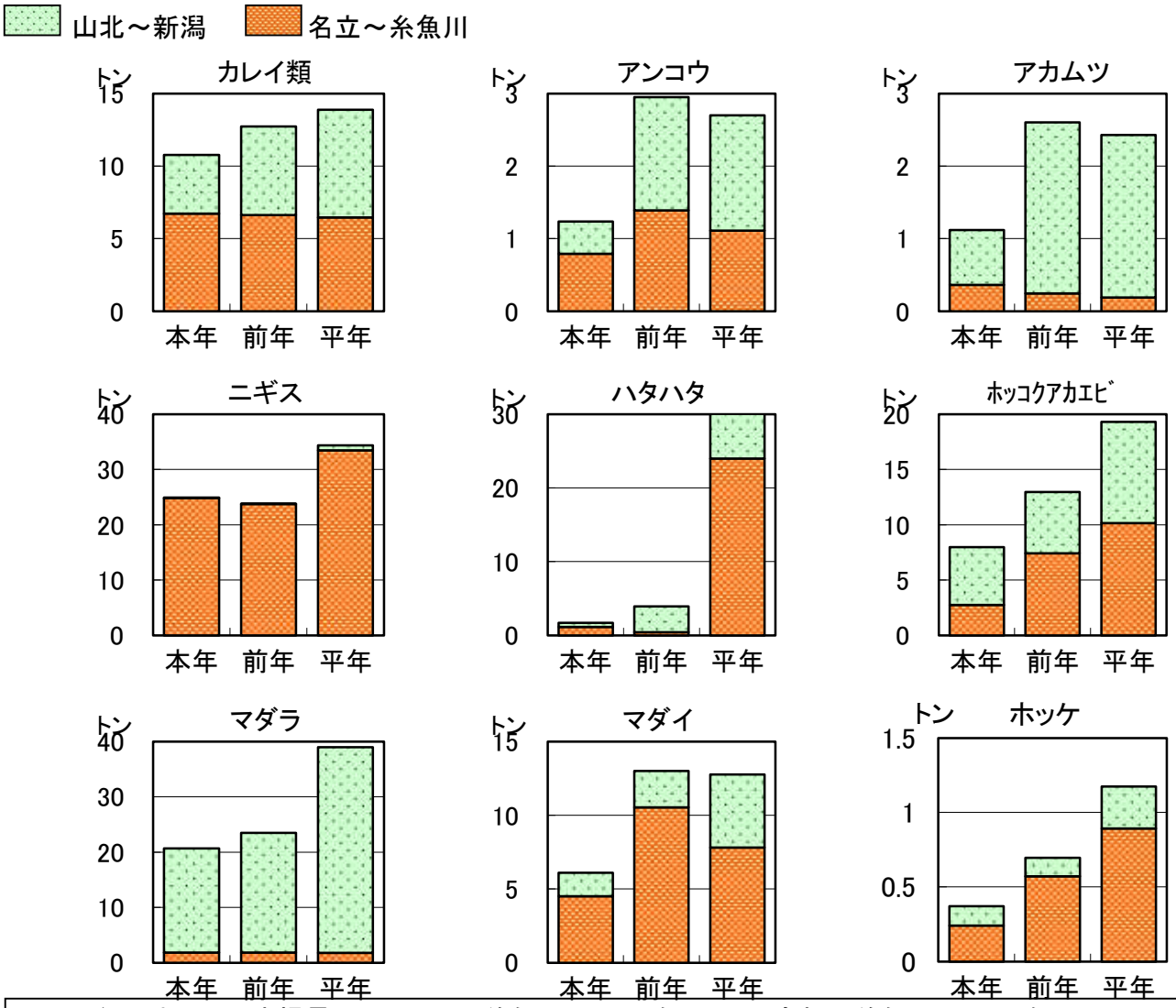


・2月の主要地区での水揚量は24トンで、前年比76%、平年比（5年平均）54%、金額は前年比82%、平年比47%でした。
・延べ出漁隻数は130隻で、前年比84%、平年比52%でした。
・ヒラメは、前年比100%、平年比71%で、漁獲サイズは全長50cm前後が主体でした。
・マガレイは、前年比54%、平年比29%でした。
・ヤナギムシガレイは、前年比78%、平年比41%でした。
・その他のカレイの主な魚種は、タマガンゾウビラメ（フナベタ）でした。
・タコ類は、前年比116%、平年比57%でした。
・その他の主な魚種の水揚量及び平年比は、スズキ類5.4トン（130%）、シログチ1.5トン（95%）でした。

◎底びき網等　新潟県内主要地区の水揚量（令和4年2月分）

単位:トン

地区＼魚種	カレイ類	アンコウ	アカムツ	ニギス	ハタハタ	ホッコクアカエビ	マダラ	マダイ	ホッケ
山　　北	2.31	0.22	0.39	0.03	0.34	0.42	17.13	0.96	0.09
岩　　船	1.45	0.19	0.36	0.06	0.11	0.71	1.28	0.20	0.04
新　　潟	0.29	0.03	0.01	0.00	0.08	4.09	0.41	0.42	0.00
名　　立	0.94	0.00	0.00	0.00	0.05	0.45	0.56	0.00	0.02
筒　　石	2.40	0.40	0.18	8.86	0.00	0.01	0.64	3.25	0.22
能　　生	3.38	0.40	0.18	15.98	1.11	1.80	0.67	1.26	0.00
糸 魚 川	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.51	0.00	0.00	0.00
計	10.78	1.24	1.12	24.93	1.69	7.99	20.69	6.09	0.37
前　　年	12.74	2.95	2.61	23.79	3.94	12.97	23.52	13.00	0.70
5 年 平 均	13.90	2.70	2.43	34.37	30.05	19.31	39.01	12.77	1.17



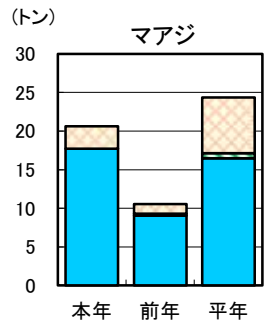
・2月の主要地区での水揚量は112トンで、前年比86%、平年比57%、金額は前年比82%、平年比55%でした。
・延べ出漁隻数は157隻で、前年比76%、平年比57%でした。
・アカムツは、前年比43%、平年比46%でした。
・ニギスは、前年比105%、平年比73%でした。
・ハタハタは、前年比43%、平年比6%でした。
・ホッコクアカエビは、前年比61%、平年比41%でした。
・マダラは、前年比88%、平年比53%でした。
・マダイは、前年比47%、平年比48%でした。
・その他の魚種では、カマスが14.8トンで平年比3,674%、ズワイガニ（雌）が4.0トンで平年比141%、ズワイガニ（雄）が3.5トンで平年比88%でした。

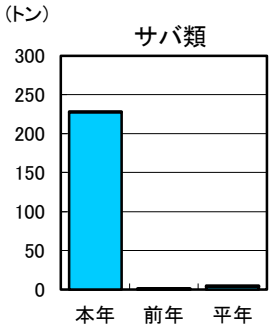
◎定置網

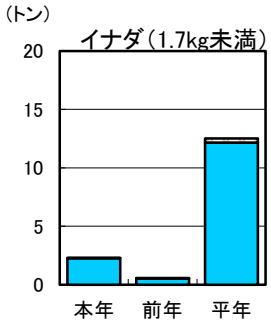
新潟県内主要定置網の水揚量（令和4年2月分）　　単位：トン

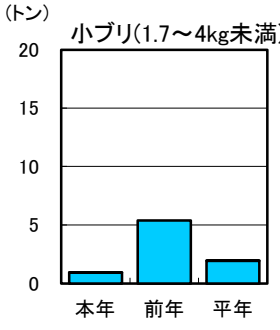
地区＼魚種	マアジ	サバ類	イワシ類	イナダ	小ブリ	中ブリ	大ブリ	メジ	マグロ
両津湾	17.7	227.4	0.0	2.3	0.9	10.8	8.1	10.8	3.5
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岩船	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
新潟	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
糸魚川	2.9	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
青海町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	20.6	228.2	0.0	2.3	0.9	10.8	8.1	10.9	3.5
前年	10.6	0.8	0.0	0.6	5.4	4.3	16.5	5.3	0.3
5年平均	24.4	4.6	9.5	12.5	2.0	11.0	10.5	7.4	0.3

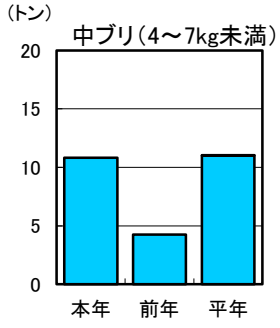
地区＼魚種	サワラ	サケ	サクラマス	スルメイカ	ヤリイカ	マダイ	ヒラメ	その他	計
両津湾	0.1	0.0	0.0	16.6	1.5	0.1	0.0	15.9	315.9
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岩船	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
新潟	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
糸魚川	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.5	5.1
青海町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	0.5	0.0	0.0	16.6	2.0	0.1	0.1	16.4	321.0
前年	3.1	0.0	0.0	20.7	1.4	0.2	0.0	26.3	95.4
5年平均	2.7	0.0	0.0	40.9	1.3	0.2	0.3	20.2	147.8

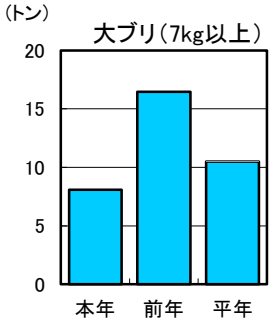


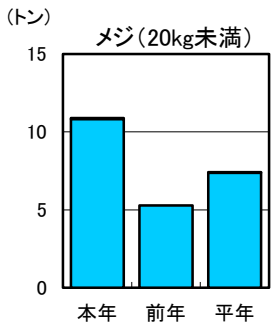


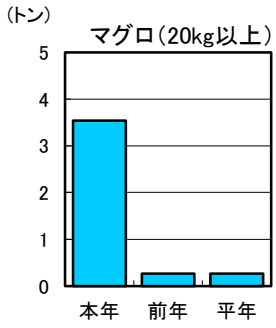


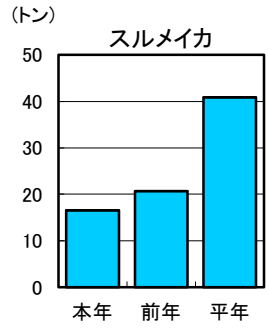












佐渡　北部（山北・岩船・新潟）　南部（糸魚川・青海町）

・2月の水揚量は321.0トンで、前年比336%、平年（5年平均）比217%でサバ類の大漁が大きく貢献しました。
・マアジは、前年比195%、平年比85%でした。
・サバ類は、前年比28,663%、平年比4,922%でした。
・ブリの各銘柄の平年比は、イナダ18%、小ブリ47%、中ブリ98%、大ブリ77%でした。
・クロマグロは、メジ銘柄（20kg未満）平年比147%、マグロ銘柄（20kg以上）平年比1,320%でした。
・スルメイカは、前年比80%、平年比41%でした。

◎まき網 （令和4年2月分）

単位:トン

	マアジ	サバ類	イワシ類	イナダ	ブリ	その他	合計
新　　潟	0	353	0	0	0	0	353
柏　　崎	0	0	0	0	0	0	0
寺　　泊	0	0	0	0	0	0	0
計	0	353	0	0	0	0	353
前　　年	0	0	0	0	0	0	0
5 年 平 均	0	0	0	0	44	0	44

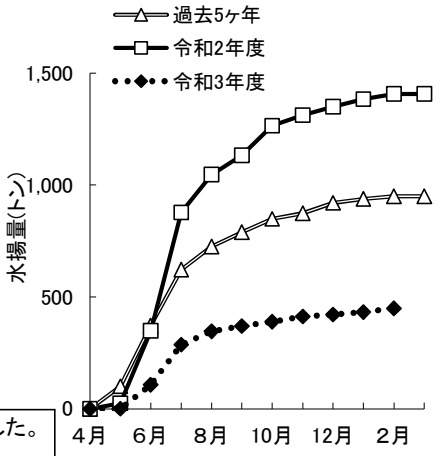
・2月はサバ類について353トンの水揚げがありました。

◎いか釣 県内主要地区の水揚量（令和4年2月） 単位:トン

地　　区	隻数	水揚量
山　　北	0	0
岩　　船	0	0
新　　潟	0	0
両　　津	54	17
計	54	17
前　　年	51	22
5 年 平 均	27	12

隻数:操業した延べ隻数

・2月に操業した延べ隻数は54隻で前年並みで、平年を上回りました。
水揚量は17トンで前年を下回り、平年を上回りました。



スルメイカ（生）累積水揚量の推移

◎大型クラゲ情報

・2月の大型クラゲの出現報告はありませんでした。

県内の詳細情報については水産海洋研究所の大型クラゲ情報に掲載されています。
https://www.pref.niigata.lg.jp/site/suisan-kenkyu/kuragejoho.html
大型クラゲの詳細情報は、漁業情報サービスセンターの下記のホームページに掲載されています。
http://www.jafic.or.jp/kurage/

◎越路丸調査計画（4月）

・海洋観測 （4月上旬:中下越佐渡沖、4月下旬:中下越佐渡沖）

◎近県の漁況・・・カッコ内の数字（%）は前年同月（期間）比

石川県（2月上旬）
定置網:マイワシ272.4t（1,205%）、カタクチイワシ106.1t （38%）、サバ58.6t（207%）
まき網:サバ105.0t（640%）、カマス1.6t（16%）
底びき網・ごち網:アカガレイ40.0t（66%）、ニギス28.7t（156%）、ホッコクアカエビ19.7t（102%）
刺網・釣り・その他:ベニズワイガニ44.1t（113%）、マダラ28.1t（175%）、スルメイカ15.3t（155%）

富山県（2月）
定置網:マイワシ1,935.7t（15,942%）、サバ685.1t（1,461%）、スルメイカ305.3t（86.%）
漁船漁業:ベニズワイガニ20.1t（78%）、ホッコクアカエビ8.6t（93%）、ゲンゲ4.3t（77%）

山形県（2月）
底びき網:マダラ177.5t（229%）、サメ類9.6t（188%）、カレイ類4.4t（82%）
採貝藻漁業:ノリ0.4t（9,728%）、ナマコ0.4t（75%）、サザエ0.2t（17%）
延縄漁業:タコ類0.8t（355%）、トラフグ以外のフグ類0.3t（69%）、アカムツ0.2t（194%）